

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月28日

上場会社名 三櫻工業株式会社
 コード番号 6584 URL <http://www.sanoh.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 竹田 陽三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員グローバル財務管理部長 (氏名) 篠原 良幸

TEL 0280-33-1111

四半期報告書提出予定日 平成21年11月6日

配当支払開始予定日

平成21年11月30日

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	31,673	△32.3	1,253	△46.0	1,227	△47.6	641	△51.2
21年3月期第2四半期	46,750	0.9	2,320	13.5	2,342	13.7	1,313	32.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	18.25	—
21年3月期第2四半期	37.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	63,879	32,459	48.2	877.72
21年3月期	59,150	31,133	50.0	841.73

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 30,792百万円 21年3月期 29,597百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	8.00	—	4.00	12.00
22年3月期	—	8.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,000	△16.0	3,300	113.3	2,800	194.7	1,500	453.5	42.74

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 37,112,000株 21年3月期 37,112,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 2,030,291株 21年3月期 1,950,162株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 35,106,792株 21年3月期第2四半期 35,384,776株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、輸出や生産の増加によって景気は持ち直しつつあるものの、企業収益の落ち込みを背景に設備投資は減少を続けております。また、個人消費は雇用・所得環境が依然として厳しい中、各種経済対策の効果により持ち直しの動きが続いております。

海外におきましては、米国経済は、政策効果もあり、景気の下げ止まりが見えてきましたが、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあり予断を許さぬ状況にあります。欧州経済も景気は後退しており、雇用情勢の悪化が深刻な状況にあります。アジア経済につきましては、中国では景気刺激策の効果もあり、内需を中心に回復しており、その他の地域も景気刺激策の効果により景気は持ち直しつつあります。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度により、販売台数の持ち直しの動きがありますが、前年同月比でマイナスの状況が続いております。また、生産台数も回復基調が見られますものの、前年並みの水準には遠く及ばない状況にあり、厳しい事業環境が続いております。

このような環境のなか、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、年初から続いた自動車メーカー各社の生産調整が一巡したことにより受注状況は回復傾向となりましたが、前年同期の水準を大きく下回ることとなりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて32.3%減少し316億73百万円となりました。経常利益は、前年同期と比べて47.6%減少し12億27百万円、四半期純利益は、前年同期と比べて51.2%減少し6億41百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、前年同期と比べて28.7%減少し、184億86百万円となりました。一方、営業利益は、前期後半から取り組んできた生産性の向上、業務の効率化のほか経費の削減等の効果により、前年同期と比べて3.2%増加し、10億47百万円となりました。

②北米・中南米

米国の景気減速の影響による自動車生産台数の減少等により、売上高は、前年同期と比べて41.9%減少し、68億97百万円、営業利益につきましては、前年同期と比べて4億64百万円減少し、38百万円の営業損失となりました。

③その他

(欧州)

前期後半から続く取引先自動車メーカーの減産の影響により、売上高は、前年同期と比べて57.0%減少し、11億84百万円、営業利益は、前年同期と比べて2億81百万円減少し、31百万円の営業損失となりました。

(中国・アジア)

中国の自動車市場の拡大による増加要因がありましたものの、東南アジアにおける売上げの落ち込みをカバーするまでには至らず、売上高は、前年同期と比べて17.4%減少し、51億6百万円、営業利益は、前年同期と比べて56.1%減少し、2億76百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は638億79百万円となり、前連結会計年度末に比べて47億29百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加23億64百万円、売上債権の増加36億69百万円、たな卸資産の減少7億76百万円、設備投資抑制による有形固定資産の減少6億43百万円、主に時価評価による投資有価証券の増加4億99百万円等であります。

負債合計は314億20百万円となり、前連結会計年度末に比べて34億4百万円増加しました。主な要因は、仕入債務の増加19億66百万円、短期・長期借入金の増加2億63百万円、未払金の増加5億89百万円、未払法人税等の増加5億35百万円等であります。

純資産は324億59百万円となり、前連結会計年度末に比べて13億26百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益を6億41百万円計上、配当金の支払により1億41百万円減少、自己株式の取得により34万円減少、為替換算調整勘定が4億23百万円増加、その他有価証券評価差額金が2億93百万円増加したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が13億6百万円、減価償却費が21億82百万円、売上債権の増加による資金減34億70百万円、たな卸資産の減少による資金増が11億51百万円、仕入債務の増加による資金増が17億53百万円などにより、33億27百万円となりました。

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出10億21百万円等により、10億45百万円となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、短期借入による増加4億60百万円、長期借入金の返済による減少4億86百万円、自己株式の取得による減少34百万円、配当金の支払による減少1億41百万円等により、2億4百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第2四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して22億5百万円増加し、76億61百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

自動車業界におきましては、依然として厳しい事業環境が続いておりますが、自動車の生産、販売ともに下げ止まりの兆候が見られるようになっております。また、当社の受注状況につきましても、いまだ先行きへの不透明感が残るものの、第2四半期以降増加傾向にあることから、平成21年9月24日に通期業績予想を修正いたしました。業績修正の公表後、当社を取り巻く事業環境に大きな変化が見られないことから、平成21年9月24日公表の通期業績予想値に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません

5 . 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,950	5,587
受取手形及び売掛金	13,723	10,054
商品及び製品	2,248	2,322
仕掛品	1,799	1,712
原材料及び貯蔵品	3,405	4,194
繰延税金資産	325	300
その他	1,376	1,575
流動資産合計	30,826	25,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,105	12,854
機械装置及び運搬具	44,053	43,845
工具、器具及び備品	6,542	6,158
土地	3,422	3,368
リース資産	69	79
建設仮勘定	854	801
減価償却累計額	42,316	40,732
有形固定資産合計	25,729	26,372
無形固定資産		
のれん	132	226
その他	315	302
無形固定資産合計	447	527
投資その他の資産		
投資有価証券	4,000	3,500
繰延税金資産	2,428	2,541
その他	449	464
投資その他の資産合計	6,876	6,505
固定資産合計	33,052	33,405
繰延資産	1	1
資産合計	63,879	59,150

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,173	8,207
短期借入金	8,016	7,390
未払金	1,709	1,120
未払法人税等	746	212
賞与引当金	587	664
その他	913	936
流動負債合計	22,144	18,529
固定負債		
長期借入金	2,481	2,844
退職給付引当金	6,479	6,283
役員退職慰労引当金	202	232
その他	115	129
固定負債合計	9,277	9,488
負債合計	31,420	28,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	26,709	26,209
自己株式	1,302	1,268
株主資本合計	31,920	31,453
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,229	936
繰延ヘッジ損益	11	2
為替換算調整勘定	2,368	2,791
評価・換算差額等合計	1,128	1,856
少数株主持分	1,667	1,536
純資産合計	32,459	31,133
負債純資産合計	63,879	59,150

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	46,750	31,673
売上原価	40,479	27,174
売上総利益	6,271	4,498
販売費及び一般管理費	3,951	3,245
営業利益	2,320	1,253
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	52	24
為替差益	131	37
その他	148	158
営業外収益合計	346	233
営業外費用		
支払利息	222	190
その他	102	69
営業外費用合計	324	259
経常利益	2,342	1,227
特別利益		
前期損益修正益	-	76
固定資産売却益	-	14
特別利益合計	-	90
特別損失		
前期損益修正損	71	-
固定資産除却損	14	11
特別損失合計	85	11
税金等調整前四半期純利益	2,257	1,306
法人税、住民税及び事業税	830	681
法人税等調整額	15	73
法人税等合計	815	608
少数株主利益	128	57
四半期純利益	1,313	641

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,257	1,306
減価償却費	2,292	2,182
のれん償却額	93	91
受取利息及び受取配当金	67	38
支払利息	222	190
売上債権の増減額(は増加)	632	3,470
たな卸資産の増減額(は増加)	158	1,151
仕入債務の増減額(は減少)	889	1,753
その他	56	501
小計	4,952	3,665
利息及び配当金の受取額	67	38
利息の支払額	226	211
法人税等の支払額	829	164
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,964	3,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	3,425	1,021
有形固定資産の売却による収入	-	14
投資有価証券の取得による支出	7	7
その他	127	31
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,559	1,045
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,920	7,101
短期借入金の返済による支出	1,851	6,641
長期借入れによる収入	1,722	9
長期借入金の返済による支出	876	494
自己株式の取得による支出	175	34
配当金の支払額	284	141
少数株主への配当金の支払額	4	4
財務活動によるキャッシュ・フロー	452	204
現金及び現金同等物に係る換算差額	59	127
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	798	2,205
現金及び現金同等物の期首残高	5,254	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,052	7,661

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）において、自動車事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	25,931	11,881	8,938	46,750	—	46,750
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	15,050	3,007	1,519	19,576	△19,576	—
計	40,980	14,888	10,458	66,326	△19,576	46,750
営業利益	1,015	426	879	2,320	—	2,320

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,486	6,897	6,290	31,673	—	31,673
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	10,290	1,545	1,008	12,842	△12,842	—
計	28,775	8,441	7,299	44,515	△12,842	31,673
営業利益	1,047	-38	245	1,253	—	1,253

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年9月30日）

	北米・中南米	その他	計
I 海外売上高（百万円）	11,958	9,578	21,536
II 連結売上高（百万円）	—	—	46,750
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	25.6	20.5	46.1

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
- (1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル
- (2) その他…アジア・ヨーロッパ地域
3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

当第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

	北米・中南米	その他	計
I 海外売上高（百万円）	6,935	6,696	13,632
II 連結売上高（百万円）	—	—	31,673
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	21.9	21.1	43.0

- (注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。
2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
- (1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル
- (2) その他…アジア・ヨーロッパ地域
3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。